

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 テクニカル電子株式会社

コード番号 6716 URL <http://www.technical-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 嶋田 浩司

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 本部長

(氏名) 広瀬 薫

四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日

配当支払開始予定日

TEL 03-3762-5152

平成25年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	3,030	12.2	314	20.1	291	52.2	117	22.1
25年3月期第2四半期	2,700	△6.6	261	△32.3	191	△42.3	96	△65.3

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 76百万円 (△21.7%) 25年3月期第2四半期 97百万円 (△62.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	14.66	—
25年3月期第2四半期	12.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	9,277	2,277	24.5	283.85
25年3月期	9,072	2,249	24.8	280.37

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,277百万円 25年3月期 2,249百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

26年3月期(予想)の配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,750	2.0	550	6.6	450	13.1	250	22.5	31.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	8,038,100 株	25年3月期	8,038,100 株
26年3月期2Q	15,581 株	25年3月期	13,919 株
26年3月期2Q	8,023,264 株	25年3月期2Q	8,024,704 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	P.2
（ 1 ）連結経営成績に関する定性的情報	P.2
（ 2 ）連結財政状態に関する定性的情報	P.3
（ 3 ）連結業績予想に関する定性的情報	P.4
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項	P.4
（ 1 ）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P.4
（ 2 ）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P.4
（ 3 ）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P.4
3 . 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	P.4
4 . 四半期連結財務諸表	P.5
（ 1 ）四半期連結貸借対照表	P.5
（ 2 ）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P.7
（ 3 ）四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P.9
（ 4 ）四半期連結財務諸表に関する注記事項	P.10
（ 継続企業の前提に関する注記 ）	P.10
（ 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ）	P.10
（ セグメント情報等 ）	P.10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策により円安・株価高が進行し、明るい兆しがみられるようになりましたが、新興国経済や中国経済など海外景気の下振れ懸念により、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中で当社グループは駐車場機器及び電子機器部品の開発・販売に加え、施設園芸ハウス向けヒートポンプ空調を始めとした農事用商品の販売及びアクア（水）事業としてＲＯ水浄水器やＲＯ水充填機の販売を行い、売上及び利益の向上に努めてまいりました。

当社の主力事業である駐車場関連事業は、駐車場運営事業及び駐車場機器事業が共に好調であり前年同期より増収となりました。また、電子機器部品事業のソケット、コネクタの電子部品は増収となったものの、モニタ、ディスプレイの電子機器およびデジタルカメラ、携帯電話、自動車部品用プレス部品の売上は、全般的に低調に推移いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績の売上高は30億3,013万円（前年同期比12.2%増）となりました。生産の効率化や経費削減等、原価低減を積極的に推進し、損益面につきましては、営業利益は3億1,404万円（前年同期比20.1%増）、経常利益は2億9,149万円（前年同期比52.2%増）、四半期純利益は1億1,759万円（前年同期比22.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第2四半期連結会計期間から、「その他」に含まれていた「アグリ事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しており、前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

（駐車場運営事業）

「駐車場運営事業」につきましては、直営駐車場の収益向上に努めました結果、売上高は11億3,490万円と前年同期と比べ1億6,733万円（17.3%）の増収となり、セグメント利益（営業利益）は2億881万円と前年同期と比べ4,978万円（31.3%）の増益となりました。

（駐車場機器事業）

「駐車場機器事業」につきましては、バゲート式全自動パーキングシステム“とめタロー”とロック板式集中精算管理システム“TPC-MP210”を中心に拡販を図りました。その結果、売上高は8億3,577万円と前年同期と比べ、2,443万円（3.0%）の増収となりました。セグメント利益（営業利益）は経費負担が若干増加したことなどから1億1,956万円と前年同期と比べ、1,027万円（7.9%）の減益となりました。

（電子機器部品事業）

「電子機器部品事業」の電子機器につきましてはＬＣＤモニタの販売、電子部品につきましてはカスタム品コネクタの販売、各種プレス部品につきましてはデジカメ・携帯電話・ＨＤＤ用部品、自動車用部品の拡販を図りました。しかしながら電子部品の売上高は増収となったものの、電子機器のＣＲＴモニタ及び当社連結子会社ＥＰＥのプレス部品が低調に推移したことなどから、売上高は6億1,780万円と前年同期と比べ6,053万円（8.9%）の減収となり、原価低減（粗利率改善）等を積極的に推進しましたが、セグメント利益（営業利益）は2,082万円と前年同期と比べ4,501万円（68.4%）の減益となりました。

（不動産賃貸事業）

「不動産賃貸事業」につきましては、売上高は1億5,631万円と前年同期と比べ844万円（5.1%）の減収となり、セグメント利益（営業利益）は8,322万円と前年同期と比べ1,303万円（13.5%）の減益となりました。

(アグリ事業)

「アグリ事業」につきましては、ハウス栽培用ヒートポンプ空調等の農事用商品の拡販を推進しました。その結果、売上高は2億6,629万円と前年同期と比べ1億9,361万円(266.4%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は5,605万円(前第2四半期連結累計期間は1,682万円の営業損失)と増益となりました。

(その他)

その他(アクア事業等)は、アクア(水)事業としてRO水浄水器やRO水充填機の拡販を推進しました。その結果、売上高は1,903万円と前年同期と比べ1,369万円(256.1%)の増収となり、セグメント損失(営業損失)は224万円と前年同期と比べ832万円(78.8%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、92億7,771万円(前連結会計年度比2億558万円増)となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金並びに受取手形及び売掛金が増加したこと等により、36億1,239万円(前連結会計年度比15億9,525万円増)となりました。

固定資産につきましては、本社土地建物を売却したことから建物及び構築物並びに土地が減少したこと等により、56億6,532万円(前連結会計年度比13億8,967万円減)となりました。

(ロ) 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、70億49万円(前連結会計年度比1億7,815万円増)となりました。

流動負債につきましては、未払法人税が減少したものの、流動負債その他が増加したこと等により、20億2,449万円(前連結会計年度比1億1,661万円増)となりました。

固定負債につきましては、役員退職慰労引当金及び固定負債その他が減少したものの、長期借入金が増加したこと等により、49億7,600万円(前連結会計年度比6,154万円増)となりました。

(ハ) 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、22億7,721万円(前連結会計年度比2,742万円増)となりました。土地再評価差額金が減少したものの、利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ、13億2,217万円増加し、21億2,260万円となりました。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、減少した資金は、8億4,982万円となりました。

これは、主に役員退職慰労金の支払額6億4,646万円と長期受入保証金の減少額2億8,126万円などがあったこと等によるものであります。前年同四半期連結累計期間と比較すると10億5,507万円の減少となりました。

(ロ)投資活動によるキャッシュ・フロー -

投資活動の結果、増加した資金は、12億6,644万円となりました。

これは、主に本社土地建物を売却したことなどにより、有形固定資産の売却による収入13億6,049万円があったこと等によるものであります。前年同四半期連結累計期間と比較すると13億7,951万円の増加となりました。

(ハ)財務活動によるキャッシュ・フロー -

財務活動の結果、増加した資金は、8億9,461万円となりました。

これは、長期借入金の純増加額9億8,386万円と、配当金の支払額4,766万円があったこと等によるものであります。前年同四半期連結累計期間と比較すると11億9,770万円の増加となりました。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月20日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2.サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3.継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	912,784	2,264,968
受取手形及び売掛金	508,746	625,896
たな卸資産	356,219	427,151
その他	250,644	304,862
貸倒引当金	11,255	10,486
流動資産合計	2,017,139	3,612,391
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,063,599	1,549,740
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	709,032	699,580
土地	3,760,856	2,894,002
リース資産(純額)	21,438	24,852
建設仮勘定	3,763	3,762
有形固定資産合計	6,558,689	5,171,937
無形固定資産		
のれん	209,384	195,024
その他	12,633	12,314
無形固定資産合計	222,017	207,339
投資その他の資産		
投資その他の資産	287,749	299,507
貸倒引当金	13,459	13,459
投資その他の資産合計	274,290	286,048
固定資産合計	7,054,996	5,665,325
資産合計	9,072,135	9,277,716
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	346,454	396,813
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
短期借入金	475,272	470,350
未払法人税等	118,523	25,800
引当金	90	110
その他	927,536	1,091,417
流動負債合計	1,907,876	2,024,490
固定負債		
社債	120,000	100,000
長期借入金	3,238,926	4,055,130
退職給付引当金	46,803	46,642
役員退職慰労引当金	355,584	21,008
その他	1,153,155	753,227
固定負債合計	4,914,469	4,976,009
負債合計	6,822,346	7,000,499

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,052,850	1,052,850
資本剰余金	236,436	236,436
利益剰余金	510,740	1,079,536
自己株式	3,774	4,246
株主資本合計	1,796,251	2,364,576
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	340	97
土地再評価差額金	445,637	117,558
為替換算調整勘定	8,230	30,286
その他の包括利益累計額合計	453,527	87,369
少数株主持分	10	10
純資産合計	2,249,789	2,277,216
負債純資産合計	9,072,135	9,277,716

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	2,700,040	3,030,131
売上原価	1,985,140	2,212,978
売上総利益	714,899	817,153
販売費及び一般管理費	453,433	503,103
営業利益	261,466	314,049
営業外収益		
受取利息	958	930
受取配当金	615	741
為替差益	-	11,474
受取手数料	1,337	203
貸倒引当金戻入額	184	769
その他	1,948	2,391
営業外収益合計	5,044	16,510
営業外費用		
支払利息	56,712	37,765
為替差損	16,238	-
その他	2,054	1,295
営業外費用合計	75,005	39,060
経常利益	191,505	291,499
特別利益		
固定資産売却益	113	23,566
役員退職慰労引当金戻入額	-	10,233
特別利益合計	113	33,799
特別損失		
固定資産除却損	2,508	8,272
役員退職慰労金	-	315,117
訴訟関連損失	1,294	-
特別損失合計	3,802	323,389
税金等調整前四半期純利益	187,816	1,909
法人税、住民税及び事業税	79,150	20,609
法人税等調整額	12,350	136,290
法人税等合計	91,501	115,681
少数株主損益調整前四半期純利益	96,314	117,590
少数株主利益	0	0
四半期純利益	96,314	117,590

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	96,314	117,590
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,974	243
土地再評価差額金	-	63,845
為替換算調整勘定	4,803	22,055
その他の包括利益合計	829	41,546
四半期包括利益	97,144	76,044
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	97,144	76,044
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	187,816	1,909
減価償却費	113,260	127,365
のれん償却額	14,359	14,359
貸倒引当金の増減額(は減少)	184	769
製品保証引当金の増減額(は減少)	770	20
退職給付引当金の増減額(は減少)	-	637
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	175	7,003
未払人件費の増減額(は減少)	26,397	27,380
受取利息及び受取配当金	1,574	1,672
支払利息	56,712	37,765
固定資産除売却損益(は益)	2,394	15,293
役員退職慰労金	-	315,117
訴訟関連損失	1,294	-
売上債権の増減額(は増加)	56,935	115,682
たな卸資産の増減額(は増加)	65,196	67,399
仕入債務の増減額(は減少)	91,469	49,927
長期受入保証金の増減額(は減少)	19,838	281,268
その他	71,983	117,156
小計	368,569	73,794
利息及び配当金の受取額	1,598	1,820
利息の支払額	55,429	38,441
役員退職慰労金の支払額	-	646,462
訴訟関連損失の支払額	1,294	-
法人税等の支払額	108,200	92,952
営業活動によるキャッシュ・フロー	205,243	849,829
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	196,397	-
定期預金の預入による支出	133,428	30,007
有形固定資産の売却による収入	365	1,360,490
有形固定資産の取得による支出	168,696	58,140
無形固定資産の取得による支出	1,977	287
投資有価証券の取得による支出	2,023	2,125
その他	3,703	3,484
投資活動によるキャッシュ・フロー	113,067	1,266,445
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	5,128	6,403
長期借入れによる収入	500,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	672,889	316,140
社債の償還による支出	50,000	20,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	11,914	14,702
配当金の支払額	63,068	47,668
自己株式の取得による支出	92	471
財務活動によるキャッシュ・フロー	303,094	894,613
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,055	10,946
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	209,863	1,322,175
現金及び現金同等物の期首残高	2,297,810	800,430
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,087,947	2,122,605

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	駐車場運営 事業	駐車場機器 事業	電子機器 部品事業	不動産賃貸 事業	アグリ 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	967,570	811,342	678,339	164,760	72,680	2,694,692	5,347	2,700,040
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	4,628	-	-	-	4,628	-	4,628
計	967,570	815,970	678,339	164,760	72,680	2,699,320	5,347	2,704,668
セグメント利益 又は損失()	159,031	129,832	65,836	96,261	16,821	434,140	10,566	423,574

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アクア事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	434,140
「その他」の区分の損失()	10,566
セグメント間取引消去	4,628
全社費用(注)	157,479
四半期連結損益計算書の営業利益	261,466

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	駐車場運営 事業	駐車場機 器 事業	電子機器 部品事業	不動産賃 貸事業	アグリ 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,134,901	835,773	617,808	156,311	266,296	3,011,091	19,039	3,030,131
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	-
計	1,134,901	835,773	617,808	156,311	266,296	3,011,091	19,039	3,030,131
セグメント利益 又は損失()	208,818	119,562	20,820	83,227	56,050	488,479	2,243	486,235

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アクア事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	488,479
「その他」の区分の損失()	2,243
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	172,186
四半期連結損益計算書の営業利益	314,049

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

第2四半期連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた「アグリ事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しており、前第2四半期連結会計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。